

## こりす 2歳児クラス便り

令和5年1月17日

文責 大角 千代美

### 2023年 明けましておめでとうございます

新年を迎え、早いもので今月も半分が過ぎてしまいました。長期休暇を終えた子ども達が生活リズムも大きく崩れる事や体調を崩す事もなく元気に登園してくれることに嬉しさを感じています。日々の気温差やコロナ、インフルエンザ等の感染症が増えるこの時季も引き続き衣服での調整など行い、子ども達にとって過ごしやすい環境であるように努めていきたいと思ひます。



### みんなと一緒に～友達との関わり～

11日(水)はお弁当の日で保育園横の空き地で凧揚げを楽しみました。年末に作り上げた自作の凧を持ち、風の無い良い天気の中、子ども達は凧糸を必死に引っ張り空き地を走り回りました。少しでも風が出てくれればと願うものの全く風がなく勢いよく走って凧を揚げるしかありませんでした。子ども達は元気に走り回りますが体力にも限界があります。「もう、疲れた」「もう、おしまい」と言いながらも友達の走り回る姿を見ると「やっぱり、する」とやる気を掘り起こして、走っては休憩し休憩しては走るの繰り返しを楽しんでいました。0歳児と一緒にいる場所では周りの0歳児のお友達が歩いていると邪魔にならない様に気をつけながら、時には0歳児のお友達が転倒すると「大丈夫？」と駆け寄り心配する姿も見受けられ成長を感じられました。自分の事ばかりではなく友達にも気を掛けていく温かな心、思いやりの気持ちも育まれています。

凧揚げに疲れた子ども達は支所に遊びに行き、お弁当も支所で食べる事にしました。時間までは自由に好きな遊具で思いっきり遊び時間が来るとお弁当の準備を始めます。シートを広げながら「・・・ちゃん。ここいいよ」「一緒に食べよう」と友だちを誘う姿もあちこちで見受けられ、友だち関係が広がってきている事に嬉しさを感じました。今後も目に見える発達と共に目にみえない発達も育んでいける保育を重ねていきたいと思ひます。

